

各位

2026年3月26日

国立大学法人横浜国立大学

**東洋製罐グループホールディングス株式会社および森林文化協会と
自然共生サイト「ときわの森」の保全・活動に関する連携協定を締結
-産学協働で自然共生社会の実現を目指す-**

国立大学法人横浜国立大学（学長：梅原 出）総合学術高等研究院（研究院長：梅原 出）は、このたび東洋製罐グループホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：中村琢司）および公益財団法人森林文化協会（東京都中央区、理事長：小田桐 則雄）と、『ときわの森』の保全・整備を目的とした連携協定を締結しました。

本学は、環境省より自然共生サイトに認定された豊かな生物多様性を有する『ときわの森』において、教育研究の高度化と持続可能な自然共生社会の実現を目指し、産学官が協働して保全・整備活動に取り組んでまいります。



東洋製罐グループでは、環境保全および地域共生を重点分野として位置付け、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進し、その一環として、森林文化協会が2024年より行っている「30by30 自然共生の森づくりプロジェクト」に賛同し、本学との協働による里山の再生・維持管理および森林環境教育の推進に向け、協働を行ってまいります。本学はこの取組において、希少種の生育地を含む『ときわの森』の保全活動および学生との協働による地域貢献活動を一層強化します。

■「ときわの森」について

同大学は、故・宮脇昭名誉教授が世界的に展開した混植・密植方式の環境保全林の第1号であり、成立から50年が経過した森では、多種多様な生物が見られます。特に「ふるさとの木によるふるさとの森づくり」をコンセプトに設計した樹種構成は、横浜の潜在植生である照葉樹を中心としたものになっています。この照葉樹林や雑木林、草地在りする森には、希少種を含む多種多様な動植物が生息・生育していることが確認され、2024年前期に「自然共生サイト」として認定されました。



横浜国立大学（YNU）について

横浜国立大学は、四つの旧制学校を母体に1949年に新制大学として設立した総合大学で、建学以来の歴史の中で育まれてきた「実践性」「先進性」「開放性」「国際性」を理念として掲げるとともに、一人一人の在り方を尊重し合う「多様性」を重んじています。本学は、横浜市保土ヶ谷区常盤台に5学部・6大学院を有し、多様な専門性を有する教員が集い、高度な教育研究を推進しております。また、地域のイノベーション創出の中心的役割を果たすため、実践的で学際的な教育研究を地域等の多様なセクターと分野を超えて連携しながら展開するためのサテライトキャンパスを、新湘南共創キャンパスを皮切りに拡充してきております。これらの活動を通して、「イノベーションの創出・科学技術の発展」等に資する「知の統合型大学」を目指しています。

総合学術高等研究院は学内の分野横断型の世界水準の総合学術研究を戦略的に集約し、研究に特化した組織として設置されています。多様性の強化を図り、世界水準の国際研究拠点となることで本学の研究力の一層の向上を目指しています。

[URL:https://www.ynu.ac.jp](https://www.ynu.ac.jp)

[URL:https://ims.ynu.ac.jp](https://ims.ynu.ac.jp)

公益財団法人森林文化協会について

公益財団法人森林文化協会は、1978年に設立された団体で、「山と木と人の共生」を基本理念に掲げ、調査研究・森づくり支援・普及啓発など、多様な公益事業を実施しています。推進中の「30by30 自然共生の森づくりプロジェクト」では、森づくりコーディネーターとして、環境経営に意欲的な企業と森林をつなぐ役割を果たしています。

[URL:https://www.shinrinbunka.com/](https://www.shinrinbunka.com/)

東洋製罐グループについて

東洋製罐グループは、金属・プラスチック・紙・ガラス等、それぞれの素材が持つ特性を活かしたさまざまな容器をグローバルに提供する総合包装容器メーカーです。包装容器事業のほか、エンジニアリング・充填・物流事業、鋼板関連事業、機能材料関連事業、不動産関連事業の5つの事業を有しています。

当社グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆さまに提供する価値が最大化するよう、2050年を見据えた「長期経営ビジョン 2050『未来をつつむ』」を2021年5月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進していきます。

1917年に創立し、国内44社（東洋製罐グループホールディングス含む）、海外50社のグループ会社を擁し、約19,000人の従業員が働いています（2025年3月末現在）。2025年3月期の連結売上高は9,225億円です。

[URL:https://www.tskg-hd.com/](https://www.tskg-hd.com/)

■お問い合わせ先

横浜国立大学総合学術高等研究院（生物圏研究ユニット）

Mail : ias-ims@ynu.ac.jp

以 上